

- ・お祝いありがとう！ 富澤静雄君
- ・誕生日のお祝いありがとうございます。
73才になります。 稲葉俊英君
- ・プレゼントありがとうございます。
33回目です。 松浦正秋君
- ・妻へのプレゼントありがとうございます。
喜びます。 竹田敏和君
- ・妻の誕生日プレゼント、結婚記念日プレゼントありがとうございます。今現在、地獄のような日々を過ごしております。がんばります
杉浦聡君
- ・親睦旅行にご参加、またご祝儀をいただきありがとうございます。来週は最終夜間例会親睦一同、渡邊会長年度を盛り上げます。
よろしくをお願いします。 数野晴紀君
- ・プレゼントありがとうございます。森下傑君

スマイル累計額 743,000円

■ 親睦旅行報告



小嶋英公君

親睦旅行の報告になります、例会では写真などを交えて報告させていただきましたが、写真だけで30分

一人で報告するのは荷が重すぎると思い、そうだと15分くらい動画作れば報告15分くらいで済むぞと、鈴木健夫会員に協力していただき、熱海駅前商店街で食べ歩きする動画を撮影し、サービス精神あふれる鈴木健夫会員、おかげさまで十分すぎるくらい尺が取れ編集するのに苦労しました。

旅行終了後、会報用の写真の選択、報告用のパワーポイントの作成、そしてビデオの編集を木曜日は終日用事があり、月火水の3日間で終えなくてはならず、毎日仕事終わりにコツコツと午前様で作成を行い、私の睡眠不足はMAX、お店でフラフラしていて、親睦旅行でもご一緒いただいた、当社へお買い物に来た富澤幹事の奥様にも気づかずフラフラして、不義理をしてしまった事を深く反省します。

報告自体は月初の行事が多く、なんと25分の尺、15分のビデオがあるから10分で報告しな

くちやいけない！と大慌て！結局2日目にも入ることが出来ず13時30分を迎えてしまったこと、痛恨の極みです。改めて報告が出来るように会長に、最終夜間例会で奥様達にもお見せしたいとお願いをし、リベンジで行います。

旅行自体は近場ということで総勢46名の皆様に参加していただき、大型バスの正席、ギリギリの参加人数となりました、詰め込みすぎず、会員の皆様、同伴者の皆様にもゆっくりしていただくというコンセプトで、立ち寄る箇所なるべく少なく、旅館でのお時間をゆっくり楽しんでいただきました。

私も幹事として終始ドタバタしており、なんと、2日目の朝、旅館を出るタイミングで、仕事の方で欠員が出てしまい、急遽、藤枝に戻らねばならず、数野委員長を始め、親睦委員会の皆様にはご迷惑をおかけしました。改めてお詫び申し上げます。

2日目の心残りはお昼のうなぎでしたが、藤枝に戻ってきた皆さんを出迎えた時に親睦メンバーがお店にお願いして私の分をお弁当にして手渡していただいた時は嬉しかったです、夜に妻と半分こして食べました（実はお土産買い忘れていたので、ナイスリカバリーでした。）

親睦旅行自体は初めての参加で、参加者の会員のみなさんや同伴者のみなさんとも、旅行を通じ、皆様との距離がぐっと近づいた気がします、参加して毎年楽しみにしている皆さんのお気持ちがわかりました。

来年から時間の許す限り、親睦旅行に参加できるよう、仕事も頑張り、ロータリーも楽しみたいです。



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
6/21(金) 第 1555 回	最終夜間例会	小杉苑
7/5(金) 第 1556 回	会長幹事挨拶	理事会
7/12(金) 第 1557 回	委員長挨拶	小杉苑
7/19(金) 第 1558 回	ガバナー補佐訪問	小杉苑

おめでとうございます！

今週の一言

稲葉俊英君



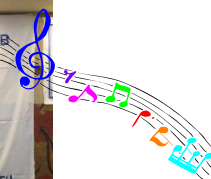
私は2011年、平成23年の1月に病気をしました。ちょうど60歳になる年でした。病気をする前と後ではいろいろなことが自分の中でずいぶん変わりました。

RCもしばらく休ませてもらいました。当時は病気に対してのリスクをかけないように、再発への恐怖と生活そのものが、家の中にこもっているような状態でした。

そんな私を外に引っ張り出してくれたのが、米山奨学生のベト君のカウンセラーの役を与えてくれた伊藤彰彦会長でした。ただ不安もありましたので、長泉の米山記念館での会合は明美さんの同伴を認めてもらいました。

奨学生は2年で終わりましたが、ベト君とはその後も何か事あるごとに寺に來たり、食事をしたりと続いてきました。先月の半ばの日曜日に久しぶりに遊びに來ました。これまでは私たちが静岡に出掛けたり、駅で会ったりでしたが、今回はちょっと格好いい車を運転してやって來ました。ベト君曰くこの付き合いも10年が経ったようです。以上がとりあえず続いていることになります

米山奨学生のこともそうですが、私の中ではRCで得たものがたくさんあります。いつまでできるかわかりませんが、皆さんとのお付き合いを続けていきたいと思っています。



(担当/森竹君)